

広瀬社協だより

発行責任者 広瀬地区社会福祉協議会
 会長 今村 雅治
 編集者 事務局 法貴 美子
 TEL 232-8289
 印刷 プリントパック

ごあいさつ

広瀬地区社会福祉協議会会長 今村雅治

今年はコロナに始まり、豪雨水害に脅え、たいへんな世の中になりました。

7 月に開いた広瀬社協の総会にて 広瀬地区社会福祉協議会の会長を続けることになりましたので、よろしくお祈りします。

さて、今年はふれあい行事などが開かれず、外出する機会が少なくなっています。”家に引きこもり続けると認知症になりやすい”とテレビで解説していました。一理あると思います。行事を行うにあたり、三密を避け、外で楽しめるグラウンドゴルフ大会などを計画実行しますので、是非参加をお願いします。

コロナウィルスはたいへん恐ろしいですが、コロナ対策のルールを守れば感染拡大は避けられますので、前向きに町内の人たちと仲良く助け合い、人生を楽しみましょう。

四年生と育てた白菊を献花しました

七月九日、四年生児童が、広瀬学

区原爆死没者慰霊碑の前で献花式を行いました。献花の花は、児童が育てた白菊です。

子どもたちは、学校再開後、吉森

巖さんと寺田稔さんから、被爆当時

のお話を聞き、一人一鉢三本立ての

「菊づくり」に取り組みました。昨年

育てた「ミニひまわり」よりもお世話が

大変で、花芽を摘んだり、支柱を添

えたりと育つ様子に日々心を配ってき

ました。土日の水やりは、地域の方に

応援していただき、立派な白菊が咲き

はじめました。そこで、八月三日より

早く咲いた白菊を、献花することな

りました。

この取り組みを通して、子どもたち

は何より、平和への思いを強くし

たように思います。そして、八月

三日へ向けて白菊を育てていきます。

広瀬小学校校長 二宮孝司



早く咲いた白菊を
7月9日献花しました



広瀬学区原爆死没者慰霊式典

自由献花 8月3日(月)午前 10時～11時

毎年 8 月 3 日は旧広瀬学区で被爆し、亡くなられた原爆犠牲者、ご遺族の方々の慰霊の気持ちを大切に、世界の恒久平和を願って、慰霊の式典を行っています。今年は新型コロナウイルス感染拡大予防策のため、式典参列者の人数を減らすために、広瀬小学校児童を中心とした地域の参列者に限定いたします。慰霊式典は午前 9 時 30 分～10 時として、主に児童が育てた白菊を献花します。一般の方は式典後、自由献花していただく時間を 11 時まで設けますので、どうぞ献花においでください。



昨年の慰霊式典後

令和2年度広瀬地区社協総会は5月に予定していましたが、7月4日(土)、広瀬小学校体育館にて37名出席で開催しました。新型コロナウイルス感染拡大不安で予定の立てにくい令和2年度の行事・予算について意見交換の結果、準備が必要な敬老会は中止することになりました。ふれあい行事が少ない今年ですが、感染予防策を取りながら社会参加もしてください。


収入の部			支出の部		
費目	H31決算	令和2年予算	費目	H31決算	令和2年予算
前内会分担金 (700円/世帯)	534,100 (763世帯)	528,500 (762世帯)	各種団体助成金	589,153	512,000
寺町	107 74,900	107 74,900	広瀬学区体育協会	163,000	163,000
広瀬北1区	96 67,200	99 69,300	中瀬防団広基本川分団	95,000	95,000
広瀬北2区	45 31,500	45 31,500	ボランティアひろせ	70,000	70,000
広瀬北3区	76 53,200	78 54,600	青少年健全育成連絡協議会	36,000	36,000
広瀬町 東	152 106,400	152 105,400	防犯組合連合会	48,000	48,000
広瀬町 西	83 58,100	80 56,000	自主防犯会連合会	50,000	50,000
西十日市町1・2区	119 79,100	110 77,000	広瀬学区子ども会育成協議会	20,000	20,000
西十日市町3区	91 63,700	84 58,800	ふれあいクラブ活動	107,153	30,000
助成金(中風社協より)	371,230	366,760	まらづくり推進事業費	623,490	490,000
広島市補助金	60,000	60,000	福祉教育推進	37,141	40,000
共同基金配分金	63,730	41,760	三世代ふれあいまつり	166,872	0
福祉のまらづくり推進事業助成金	150,000	150,000	敬老会	328,377	350,000
広瀬プログラム実施助成金	55,000	50,000	広瀬健発行印刷代	91,100	100,000
賛助会費還元助成金	42,500	65,000			
三世代ふれあいまつり 資料、費上	118,750	0	会費 新年会	307,044	50,000
敬老会 前分振金	134,900	140,000	研修費 コミュニティ研修など	8,130	30,000
雑収入	74,000	305,010	負担金 中風、コミュニティ	40,000	40,000
新年会会費収入	234,239	0	慶弔費 お祝、お供	60,000	50,000
日赤基金寄付活動費	179,000	5,000	謝辞費 コピー、印刷、文具、連絡費	46,287	30,000
現金利息	5,226	10	雑費 備前紙、年会費、活動支費、役員	52,240	100,000
協賛広告	13	300,000	交通費 中風社協行事など	5,000	17,000
	50,000		予備費	0	50,000
(収入小計)	1,467,219	1,340,270	(支出小計)	1,731,344	1,369,000
前年度より繰越	1,757,037	1,492,912	次年度へ繰越	1,492,912	1,464,182
収入合計	3,224,256	2,833,182	支出合計	3,224,256	2,833,182

役職	氏名	町内会	所属団体役職名	備考
顧問	二宮 孝司	広瀬町	広瀬小学校 校長	
顧問	山本 孝子	広瀬町	広瀬児童館 館長	
顧問	寺田 穂	寺町	元広瀬地区社会福祉協議会 会長	
顧問	大田 金次	広瀬町西	前広瀬地区社会福祉協議会 会長	
顧問	中野 二郎	西十日市町3区	前広瀬地区社会福祉協議会 副会長	
会長	今村 雅治	広瀬町東	広瀬地区社会福祉協議会 会長	(事務総)
			広瀬町東町内会 会長	
			広瀬学区原爆死没者慰霊委員会 会長	
副会長	松村 宏	広瀬町西	広瀬町西町内会 会長 (新任)	(事務総)
			広瀬地区社会福祉協議会 副会長	
副会長	渡辺 公彦	広瀬町東	広瀬町PTA 会長 (新任)	新任
			広瀬地区社会福祉協議会 会計 (新任)	(事務総)
会計	込山 康	広瀬北町3区	広瀬地区福祉推進委員/幹の次長	新任
常任理事	中元 清裕	寺町	広瀬地区福祉推進委員/幹の次長	新任
監事	竹塚 SA	広瀬北町1区	広瀬北町1区町内会 副会長	新任
監事	櫻橋 令子	広瀬町西	中央警察署管内少年指導委員	
常任理事	村 雅浩	寺町	寺町町内会 会長	新任
常任理事	吉原 隆	広瀬北町1区	広瀬北町1区町内会 会長	
常任理事	藤野 生喜	広瀬北町2区	元広瀬地区社会福祉協議会 会長	
			広瀬地区公園衛生推進協議会 会長	
常任理事	齊藤 SA	広瀬北町3区	広瀬北町3区町内会 会長	
常任理事	小宇良 純子	西十日市町1・2区	広瀬地区防犯組合連合会 会長	
常任理事	塩澤 永重	西十日市町3区	西十日市町3区町内会 会長	
理事	相 正徳	寺町	広瀬地区自主防災会連合会 会長	
理事	安村 彰則	広瀬町西	広瀬学区体育協会 会長	
理事	永井 英祐	寺町	広瀬地区青少年健全育成協議会 会長	
理事	延岡 卓二	広瀬北町3区	広瀬本川防団分団 分団長	
理事	中野 豊二	広瀬北町2区	広瀬学区子ども会育成協議会 会長	
理事	野地 綾子	寺町	広瀬地区民生委員 代表	
事務総長	法典 美子	西十日市町3区	広瀬地区社協 広報委員	(事務総)
			ボランティアひろせ 会長 (新任)	
事務総長	半田るり子	広瀬町東	広瀬学区体育協会 事務総長	(事務総)

令和2(2020)年度 主な行事予定
——地区社協、学区体協——

8月 3日(月) 広瀬学区原爆死没者慰霊式典
8月 19日(水) 健康サロン「音楽で脳トレ」
9月 健康サロン「防災について」
9月 広瀬地区防災訓練 **中止**
9月27日(日) ペタンク大会(町民運動会は**中止**)
10月 17,18日 広瀬神社 秋祭り
10月 広瀬地区敬老会 **中止**

コロナより怖い熱中症!
「のどがかわいた」はもう遅い!
早めの水分補給を!



《編集後記》 まだ寒かった3月からマスクをつけて、外出を控えて感染予防の努力をしてきたのに、まだまだ感染拡大の脅威が終わりません。社会の在り方も変わりつつありますが、人とのつながりが大切なことに気づきます。家に閉じこもらず、感染予防のマスクをつけて外へ出て、近所の人と笑顔であいさつを交わしましょう。

「広瀬絆の会」登録者が増えています。
地域で高齢者を見守り、ともに支え合うことを目指します。こんな「良かった」の声もあります。
「絆の会」登録者が体調が悪くて救急車を呼ばれました。意識がもうろうとされていたが、近所の方が「絆の会」に登録されていることを知り、包括支援センターに連絡され、救急連絡先へ確認がスムーズに行えました。退院後も包括職員が訪問して様子を伺い、必要な介護保険の申請へつなげることができました。
同居者が留守がちな方も登録できます。
見守って欲しい方の登録は幟町地域包括支援センター職員が伺って緊急連絡先などを申込書に記入します。「声かけさん」は普段のお付き合いで見守ります。
(広島市幟町地域包括支援センター
問合せ電話: 222-6608)

あなたとつくる、みんなでつくる、ささえあいのまち